

自殺防止対策セミナー

働くあなたの
健康と安全のために

参加無料



対象 事業者、人事労務担当者、産業保健スタッフ（衛生管理者、産業医、産業保健看護職）の方など

日時 令和3年3月5日（金）14:00～16:00

会場研修 石川県地場産業振興センター 新館5階 第12研修室 **定員30名**（金沢市鞍月2-1）

WEB研修 Zoomによるオンライン研修（北陸三県合同） **定員80名**

自殺者数が増加しています

自殺者数の増加は、パンデミックの経済、社会的影響が絡んでいると思われ、昨年7月以降5ヶ月連続で上昇しています。昨年11月末で自ら命を絶った人の数は1万9000人以上に昇り、10月の自殺者数は例年より600人多く、特に女性が占める割合が約4割と高くなってきています。女性は小売業や接客娯楽業等の、より変則的な雇用に就いていることが多く、失業も多くなっています。アジアでは、欧米に比べメンタルヘルスの問題に汚点がつきまとうことがあり、日本では、自分の感情や本当の自分を見せることに対して社会的圧力があります。真っ先に「自助」を求められる社会では、追い詰められたときに助けを求めることすら叶いません。

春の緊急事態宣言の間は職場や社会のストレスから離れ、自殺者数は低下しました。経済が再開し、解雇された労働者や在宅勤務等の不安を抱いて生活する人々に社会に追いつくストレスが加わっています。

ウィズコロナの疲弊でメンタルヘルスが悪化しています。

講師 小山善子（石川産業保健総合支援センター所長）

亀田真紀（石川産業保健総合支援センター産業保健専門職）

主催：石川産業保健総合支援センター

共催：富山産業保健総合支援センター・福井産業保健総合支援センター

後援：石川県精神保健福祉協会 産業と精神保健専門委員会

お問い合わせ先 石川産業保健総合支援センター 076-265-3888